

八丈島 水産だより

8月号
2017



ハイビスカス



夏祭り会場

夏真っ盛りを迎え、八丈島ではハイビスカスが咲き始めています。東京と八丈島を結ぶ航空便はほぼ満席となっており、連日大勢の観光客で賑わっています。

さて7月21日から3日間、八丈島夏祭りが開催されました。45回目となった今年はゲストとして美川憲一さんが来島され、前売り券が即完売するなど当日の会場は超満員となり、大いに盛り上がりました。

■ ムロアジ漁が始まりました

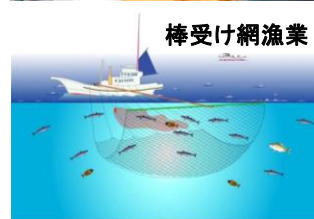
8月1日から八丈島のムロアジ漁が解禁されました。これから年末まで3隻で操業します。ムロアジは、棒受け網漁業と呼ばれる方法でとられます。この時ムロアジだけでなく、カンパチやナメモンガラなど他の魚がとれることも多いです。クサヤの原料として有名ですが、他にも漁協女性部がミンチにして学校給食へ提供するなど、幅広く活用されています。



ムロアジ



漁模様



棒受け網漁業



カンパチ

■ 生産現場研修が開催されました



調理実習

意見交換会

昼食会

パッションフルーツの試食

7月31日から8月1日まで、都内の栄養教諭・栄養職員が八丈島の「食」について学ぶための生産現場研修が開催されました。島内外から20名ほどの参加者が集まり、漁協女性部と調理実習や意見交換会を行いました。また漁船に乗って実際の漁を見学し、島で獲れるアシタバやパッションフルーツの生産現場も見学しました。昼食には女性部の島ずしやすり身汁、島のクサヤなどが振る舞われました。

八丈島花火大会 8月11日(金)開催!